（別紙4（2））

事業所名：　平戸荘グループホーム

目標達成計画

作成日：　令和 3 年 10 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	近年自然災害が顕著になってきている。平戸荘については、市町村地域防災計画に定められた要配慮者利用施設については、避難確保計画の作成及び避難訓練の実施が義務付けられているため、計画作成と避難訓練の実施を行う必要がある。	①土砂災害時の避難訓練についての事業所での勉強会を行う。 ②土砂災害についての事業所での自主訓練を行う。	①については、避難確保計画の作成を防火管理者とともに担当者が行い、内容を勉強会を通じて伝達し、周知していく。 ②については防火管理者に指導を受けながら、自主避難訓練を事業所にて実施する。3月初旬をめどに行う。	10ヶ月
2	36	コロナ禍で、職員参加が難しい現状を改善するため、年間研修計画を立案し、認知症利用者への馴れ合いの関係性の改善のための接遇の研修や、身体拘束・虐待研修を必須の研修として組み込んで確実な受講を確保することが必要である。	①接遇の院内研修を年2回計画する。また、外部での研修にも着目し、機会があれば参加を行う。②身体拘束、虐待の研修を年2回は必ず行うが、それ以外でもWeb研修の活用を行い、学習を深め伝達研修も行う。	①については、Web研修を活用しその資料を元に事業所職員間で伝達学習を行う。年2回行う。12月　6月行う ②については、Web研修での身体拘束、虐待について資料を基に学習し、職員間での周知を徹底する。年2回　11月　8月行う。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。